# 『メンテナンスフリー切り花の普及に向けた推進体制の構築』

=静岡県=

### 【全体概要】

切り花の消費拡大を図るため、ゼリー状給水資材に切り花を生けることにより、手入れが不要な切り花鑑賞を実現する技術を静岡県農林技術研究所が開発し、「メンテナンスフリー切り花」と命名した。この技術は、水替え等の花の手入れをすることなく10日間以上鑑賞可能などが特徴である。本事業では、「メンテナンスフリー切り花」の迅速かつ円滑な普及拡大に向けたコンソーシアムの形成に取り組んでいる。

### 新品種・新技術等の概要

- ・糖や抗菌剤を添加したゼリー状給水資材に 切り花を生けることにより、水替え等の手入 れが不要で10日以上鑑賞可能である。
- ・これまでにガーベラなど50品目以上の切り花で適応性を確認。

<メンテナンスフリー切り花の例>





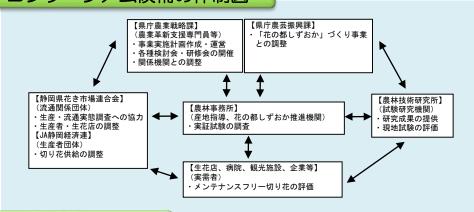
	花物	葉物	枝物
適品	アルストロメリア アルストロメリア アルース・アット ナース・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	アイビー イタリアンルスカロ カテテア カテテア カフ・スマー カラテア フルスキ テックス スマモークグラス デマリンク ブルニア ペンタボ リキューカデン レザーファン ドラセナ	震竜がかしい とペリカム ヒムロスギ ヒムロスイ ビュースイ ジャイ・ディ エキヤナギ
不適応 品目	アジサイ ストック ヒメヒマワリ チューリップ		

<適応品目一覧>

## 主な取組内容

- ・「メンテナンスフリー切り花」に関する研修会を開催し、「メンテナンスフリー 切り花」を活用した商品に関する情報共有を図った。
- ・病院や企業等のオフィスでの実証展示試験、一般消費者への鑑賞試験を 実施するとともに、鑑賞期間、水替え不要の手軽さ、清潔性などについて アンケート調査を行い、メンテナンスフリー切り花をPRした。
- ・メンテナンスフリー切り花の有効性や、使用する花きの種類による適応性を把握した。
- ・メンテナンスフリー切り花の取扱マニュアルを作成・配布し、メンテナンスフリー切り花の普及を図った。
- ・メンテンスフリー切り花普及検討会を開催し、商品化を検討した。

### コンソーシアム候補の体制図



#### 実績と今後の展開

・メンテナンスフリー切り花の有効性について、消費者の認知度が低いため、実証展示やフラワーアレンジメント体験等のPR活動を展開した。

実証・展示 73ヶ所

- ・花物、葉物合わせて65品目の切り花について、メンテナンスフリー切り 花への適応性を確認した。
- ・メンテナンスフリー切り花の取扱マニュアルを作成・配布したところ、生 花店などからの問合せが増加した。
- ・ゼリー状給水資材に切り花をセットしたフラワーアレンジメントの商品化について、行政、研究、経済連、市場からなる検討会を開催し、販売戦略等を検討した。
- ・メンテンスフリー切り花の認知度はまだ低いため引続き、イベントや花育活動等でのPRを継続する。
- ・フラワーアレンジの試験販売を実施するとともに、資材の供給体制、費用負担等について市場、生花店等の関係者と協議する。